

中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取り組みの状況

■中小企業の経営支援に関する取組方針

当金庫では、「地域とともに歩み、経済・文化の発展のお役に立ちます」という理念のもと、「地域密着型金融の推進」を、役職員一丸となって積極的に取り組んでおります。

今後も、各種相談会・セミナーの実施やビジネスマッチング機会の提供など、地域の経済や社会の活性化に貢献していくとともに、コンサルティング機能を積極的に発揮して、お客様の経営課題に応じた最適な解決策を、お客様の立場に立って提案・支援してまいります。

また、お客様から経営に関するご相談があった場合には、お客様の抱えている課題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組んでまいります。

■中小企業の経営支援に関する態勢整備・取組状況

当金庫では、お取引先中小企業の経営を支援するための部署として企業サポート部を設置しております。

企業サポート部には、中小企業診断士5名をはじめとし、総勢11名の職員を配置して、商工団体協力機関など外部中小企業支援機関や、大学等研究機関等と連携し、態勢の整備を図っております。

また、事業性評価や課題解決に関する研修を実施し、人材の育成にも取り組んでおります。

経営革新等支援機関の認定

中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」として平成24年11月5日付で認定を受けました。

各営業店を通じて企業経営に関する様々なご相談を受け付け、関係部署および外部機関と連携し、補助金事業等の中小企業支援策についての情報提供や中小企業が抱える課題解決に向けて積極的に取り組んでおります。

中小企業の皆様

相談 ↓ 支援 ↑ 提案

千葉信用金庫
経営革新等支援機関

営業店49店舗

連携 ↑ ↓

企業サポート部

連携 ↑ ↓

【外部機関】

- ・千葉県産業振興センター
- ・千葉県事業承継・引継ぎ支援センター等

経営支援等の取り組み実績

当金庫では、支援対象先に対し営業店と企業サポート部が一体となって経営改善計画策定支援や経営情報等の提供を行うとともに計画進捗管理、業況管理等により、お取引先企業の経営改善に取り組んでおります。

【令和5年4月～令和6年3月】

		期初 債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先数 α	αのうち期末 に債務者区分 がランクアップ した先数 β	αのうち期末 に債務者区分 が変化しな かった先数 γ	αのうち再生 計画を策定し ている全ての 先数 δ	経営改善 支援 取組み率 α/A	ランク アップ率 β/α	再生計画 策定率 δ/α
正常先 ①		6,689	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
要注意先	うち その他 要注意先 ②	1,377	23	0	21	15	1.6%	0.0%	65.2%
	うち 要管理先 ③	22	4	0	2	4	18.1%	0.0%	100.0%
破綻懸念先 ④		138	9	0	8	6	6.5%	0.0%	66.6%
実質破綻先 ⑤		273	0	0	0	0	0.0%	—	—
破綻先 ⑥		33	0	0	0	0	0.0%	—	—
小計 (②～⑥の計)		1,843	36	0	31	25	1.9%	0.0%	69.4%
合 計		8,532	36	0	31	25	0.4%	0.0%	69.4%

- (注) ・ 期初債務者数及び債務者区分は令和5年4月初時点まで整理。
・ 債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業（個人事業主を含む。）であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含めない。
・ βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。
なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めない。
・ 期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含める。
・ 期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めない。
・ γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。
・ 「αのうち再生計画を策定している全ての先数 δ」には、金融機関独自の再生計画策定先のほか、千葉県中小企業活性化協議会、RCC、地域経済活性化支援機構、産業復興機構、東日本大震災事業者再生支援機構などと連携した再生計画策定先を含む。

1. 成長段階における支援

企業実地診断

中小企業診断士の国家資格を持つ職員を中心として、お取引先企業に対する経営情報の提供や経営上のアドバイスとして「企業実地診断」を行っております。

職員が診断企業に出向いて従業員へのヒアリングや現地調査を行い、実態把握・問題点の抽出から診断結果の報告・支援メニューの提案まで一貫した支援を提供しております。

令和5年度は3社の診断を行い、そのうち1社は千葉県信用保証協会との連携による診断を実施いたしました。

海外進出企業支援に関する業務

お取引先企業からの海外進出に関するご相談に対し、信金中央金庫、ジェトロ千葉との連携により、海外ビジネス支援、海外販路開拓支援、外国人関連ビジネス支援、人材派遣、人材育成支援等、海外ネットワークを活用し、サポートを行っております。

副業・兼業人材活用に関する業務

千葉県および株式会社みらいワークスと「副業人材マッチング支援事業」に係る連携協定を締結しました。

お取引先企業と都市部で副業を希望する高スキル人材をマッチングすることで、過疎地域における少子高齢化や人口減少に伴う人材不足という課題の解決を図るとともに、地域活性化、関係人口創出を目指します。

2. ビジネスマッチングへの対応

金庫内のビジネスマッチング

お取引先企業のニーズ（買いたい・売りたい）情報を庫内ネットワークの情報掲示板へ掲載し、職員がお取引先企業の様々なニーズ「〇〇したい！」に合うマッチングを行い、販路拡大や新たな業務提携先の開拓等を支援しております。

支援の一例として、当金庫が地元の高校と食品製造業者の橋渡し役となり、産学連携による新たな商品開発を後押ししました。

2023しんきん食の商談会 in CHIBA

千葉県内の5信用金庫（千葉、銚子、東京ベイ、館山、佐原）・千葉県信用金庫協会では、コロナ禍を経て4年振りに「集合対面型」の商談会を開催し、約9割の参加者から「大変役に立った」とのお声をいただきました。

当日は、サプライヤー69社、バイヤー47社が合計441商談を行い、「取引希望」「商談継続」となった件数は、274件に上りました。



ちばしんきん経営者会

ちばしんきん経営者会は、当金庫のお取引先の経営者で構成する会員組織です。

「新しい時代の経営環境に適應できる会員の経営力の向上と、その企業の健全な発展を図ること」を目的として平成2年に発足し、今日に至っております。

その時々々のニーズに合ったセミナーが企画・開催され、業種の垣根を越えた交流会はビジネスマッチングおよび地域の活性化の場として貢献しております。

(令和6年3月末現在の会員数266名)



3. 各種補助金等公的支援の活用

助成金・補助金等の申請サポート

ITツール等の導入や事業承継を検討しているお取引先へ「IT導入補助金」「事業承継・引継ぎ補助金」申請等に係る情報提供を行いました。

また、中小企業の新規資金需要等の後押しを目的として、ニーズの高い「事業再構築補助金」・「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」などの情報提供に加え、経営革新等支援機関として確認書の発行等を行いました。

中小企業の経営課題等、真のニーズに対する情報提供や提案等、本部と営業店が一体となった取り組みや外部機関との連携により支援活動を実施しております。

中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取り組みの状況

4. 外部専門家・外部機関等との活動

個別相談会

千葉県よろず支援拠点（公益財団法人千葉県産業振興センター）、千葉県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携により、事業者向けに無料の個別相談会を開催しております。

令和5年度は約40社が各相談会に参加し、販路拡大、経営改善、事業承継等の経営課題に対して専門家からのアドバイスを受けました。

ビジネスパートナーとの連携

遊休不動産の活用、人材採用、DX化等、多様化するお客様のニーズに対して最適なソリューションを提供するため、ビジネスパートナー約40社(令和6年3月末現在)との提携のもと、支援を行っております。

知財ビジネス評価書・提案書の作成支援

経済産業省主体の「知財経営定着伴走支援事業」を活用して、知財専門機関と連携しながらお客様が保有する知財の分析を行い、評価書および提案書を提供いたしました。

知財に着目したお客様の経営戦略立案を伴走型で支援し、中小企業庁が選定する経営力再構築伴走支援の取組事例に選ばれました。

コンサルティングサービス

事業承継や遺産相続、日常生活におけるトラブルなどに関する法的解決や、相続税や自社株対策などの税金に関するご相談を、当金庫の顧問弁護士、顧問税理士に無料で相談できる「法律相談」「税務相談」を実施しております。

また、年金制度のしくみや年金のお受取に関する様々なご質問などにお応えするため、社会保険労務士または当金庫の年金アドバイザーが営業店を定期的に巡回して、「年金相談会（無料）」を実施しております。

5. 「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を策定しております。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

	令和5年度
新規に無保証で融資した件数	2,665件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	32.38%
保証契約を解除した件数	92件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る)	0件

■地域の活性化に向けた取り組み

しんきん圏央道アライアンスに関する取り組み

圏央道沿線に本・支店を置く5つの信用金庫（千葉、水戸、埼玉縣、平塚、多摩）は、地域を横断した信用金庫の新たなネットワークを構築することにより、圏央道沿線等の地域活性化や観光資源の活用など、地域貢献・地方創生を通じて地域経済の発展に繋げることを目的とした「しんきん圏央道アライアンス」の協定を締結しております。

しんきん圏央道アライアンス経営者交流会

5信用金庫が橋渡し役となり、営業エリアの垣根を越えたお取引先企業同士のビジネスマッチング、新しいビジネスの創出を目的とした交流会を開催しました。

当日は、参加者同士の交流会の他、外部講師による講演会を実施しました。

各信用金庫の経営者組織等に所属する経営者約50人が参加し、活発な情報交換が行われました。

しんきん圏央道アライアンス障がい者雇用促進セミナー

5信用金庫の共催により、お取引先企業の多様性のある働き方を提供する職場づくりを支援するため、障がい者雇用に関する一層の理解と知識を深めるセミナーを開催しました。

お取引先企業の人事・労務担当者等を対象に、支援機関から障がい者雇用にかかる先行企業の取組事例、障がい者雇用の現状や課題、障害者雇用促進法の概要等が紹介されました。

「全日本製造業 コマ大戦G3千葉大会きぼーる絆場所」に協賛

本大会では、全国から中小製造業者が集い、自社の誇りを賭けて製造したコマを土俵上で戦わせ、互いの技術力を競い合います。

千葉信用金庫では、“製造業全体の活性化と魅力発信”という開催趣旨に賛同し、協賛ならびに運営にかかる支援を行いました。



第2回いちほら食の彩りマルシェ

小湊鐵道株式会社との共催により、小湊鐵道五井駅「こみなと待合室」において、「第2回いちほら食の彩りマルシェ」を開催いたしました。

本イベントは、地域の生産者・食品製造事業者と直接ふれあい、地域のことを「見て・知って・楽しむ」機会を提供することで、地域産品の販売促進、小湊鐵道沿線地域の活性化、にぎわい創出を目指すものです。

市原市内を中心とした9事業者による千葉県逸品グルメの販売会の他、お子様向けゲーム、小湊鐵道SL車両やチーバくんと撮影会等を実施し、親子連れや鉄道ファン等で賑わいました。



「Deep圏央道」

Instagram公式アカウント更新中！

SNSのInstagram公式アカウント「Deep圏央道」では、5つの各信用金庫職員の「地域レポーター」が、信用金庫職員だからこそ知っている隠れた名産品や自然景観などを掘り起こし、地域の魅力を発信しております。



「Deep圏央道」のInstagramはこちらから！

ちばしんきん景況レポート

当金庫営業区域内の中小企業を対象に、景気動向調査を実施しております。

四半期毎にお取引先約500社にアンケートを実施し、地域経済の動向について調査結果を取りまとめ、事業者の皆様のお役に立てております。

取引先への企業インタビューなど、お客様の生の声を掲載することで、より現実的な景況感を提供しております。



千葉信用金庫の取り組み



SDGsへの取り組み

当金庫は、国連で採択された「SDGs（持続可能な開発目標）」に賛同し、2020年3月に「SDGs宣言」を公表いたしました。地域金融機関の特性を活かし、今後も当金庫の事業活動の一環としてSDGsの達成に貢献してまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



千葉信用金庫のSDGsの
取組内容につきましては、
こちらをご覧ください。



SDGsとは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までの国際目標です。地球上の「誰一人取り残さない」を基本理念として、世界中の全ての人々が幸せに暮らすことができる社会を作るための「17の目標」と「169のターゲット」で構成されております。



しんきんSDGs私募債「ちいきのミライ」



しんきんSDGs私募債「ちいきのミライ」は、手数料の一部を発行企業様が指定する地域の学校や公共施設等へ、SDGs達成を用途とする物品または金銭を寄附していただく商品です。

一例として、ホームファクトリー株式会社様が発行された私募債につきましては、ご希望により葵幼稚園様へ電子掲示板を寄贈させていただきました。

当金庫は、今後もお客様の多様化する資金ニーズに対応し、地元企業の発展と地域づくりへ貢献してまいります。





ちばしんきん金融教室を実施しています



当金庫の職員が小学校や中学校を訪問、または当金庫各店舗にて、次世代を担う子供たちへの金融教室を実施しています。店舗見学や札勘練習、職員による体験談を通し信用金庫の各係の仕事やお金の仕組みなどについて学びます。



千葉信用金庫の取り組み



採用サイトをリニューアルしました



令和6年3月に当金庫の採用サイトをリニューアルいたしました。

私たちが大切にしている理念、地域やお客様の課題を解決していくために職員がどのような業務を行っているのか、特徴的な取り組みであるM&Aについてのエピソードなど、千葉信用金庫の色々な面を知ることができる内容となっております。



採用サイトは
こちらから！

